平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年２月10日

上 場 会 社 名　　明和産業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　8103　　URL http://www.meiwa.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）山邉　福二郎
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役経理本部長　（氏名）向井　明紀　(TEL) 03-3240-9534

四半期報告書提出予定日　平成26年２月14日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	101,839	3.3	2,114	19.3	2,723	15.3	1,837	19.4
25年３月期第３四半期	98,617	△18.7	1,772	△35.5	2,362	△17.8	1,538	3.5

(注) 包括利益 26年３月期第３四半期　3,189百万円(104.4%) 25年３月期第３四半期　1,560百万円(150.6%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第３四半期	43.99	―
25年３月期第３四半期	36.84	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第３四半期	61,931	22,285	35.7
25年３月期	57,264	19,347	33.5

(参考) 自己資本 26年３月期第３四半期　22,120百万円　25年３月期　19,203百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0.00	―	6.00	6.00
26年３月期	―	0.00	―		
26年３月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	6.8	2,500	18.0	3,200	12.0	2,100	24.8	50.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　社（社名）　　、除外　　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	41,780,000株	25年３月期	41,780,000株
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	16,646株	25年３月期	16,646株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	41,763,354株	25年３月期３Ｑ	41,763,356株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としているものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における経済は、米国においては、金融緩和策に支えられ堅調に推移しており、ユーロ圏においても、国により開きがあるものの総じて緩やかな回復を維持しました。また、当社グループの事業において重点戦略国である中国においては、輸出が回復傾向であるものの減速傾向が続いており、その他の新興国においては、景気低迷が続きました。

こうした中、わが国経済は、輸出が伸び悩む一方、個人消費や公共投資を始め堅調な内需を背景に輸入が増加しており回復傾向が続きましたが、円安による輸入原材料価格の上昇や海外経済の減速懸念等があり、依然として当社グループの事業環境に先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当第３四半期連結累計期間の業績につきましては、中国国内取引は好調に推移し輸出取引は堅調に推移しましたが、国内取引は前年同期並みに推移し輸入取引は減少した結果、売上高は1,018億３千９百万円（前年同期比3.3%増）と前年同期並みになりました。

利益面につきましては、営業利益は為替等の影響もあり売上総利益が増加したため21億１千４百万円（同19.3%増）となり、持分法による投資利益が減少したものの経常利益は27億２千３百万円（同15.3%増）となりました。これらの結果、四半期純利益は18億３千７百万円（同19.4%増）と増益になりました。

これをセグメント別に見ますと以下の通りとなっております。

化学品・石油製品事業は、従来、化学品事業と称しておりましたが、石油製品取引が同事業の収益の柱の一つであり、第１四半期連結会計期間より名称を変更しております。

同事業につきましては、モノマー等の有機化学品、電池関連部材及び炭素製品等の取引は、内需回復の遅れによる影響等がありましたものの前年同期並みに推移しましたが、難燃剤の取引は前年同期を下回る水準で推移しました。また、レアアース等の輸入取引は、円安による価格上昇や内需の回復遅れ等の影響により低調に推移しました。一方、潤滑油類の取引は、中国の内需回復や為替の影響等により好調に推移しました。

合成樹脂・建材事業につきましては、住宅設備向け等の防水関連資材の取引は、堅調に推移しました。一方、断熱材・内装材等の取引は内需の回復遅れ等により、また、合成樹脂関連取引は自動車生産の海外シフト影響等により、前年同期を若干下回る水準で推移しました。

食料・金属製品事業につきましては、タービンローターやバルブ等の中国向け発電用設備部材は、前年同期を下回る水準で推移し、フランジの輸入取引は、前半は回復傾向で推移したものの後半は需要が伸び悩み前年同期並みの水準となりました。また、水産物の輸入取引については、円安や海老の不漁等の影響もあり低調に推移しました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比46億６千６百万円増加の619億３千１百万円となりました。

流動資産は主に取引増加に伴い売上債権が増加したことにより、前連結会計年度末比30億７百万円増加の477億７千２百万円となりました。

固定資産は主に期末時価評価による投資有価証券の増加により、前連結会計年度末比16億５千９百万円増加の141億５千８百万円となりました。

流動負債は主に取引増加により仕入債務が増加したことと、１年内返済予定の長期借入金が増加したことにより、前連結会計年度末比31億６千２百万円増加の365億５百万円となりました。

固定負債は主に長期借入金の減少により、前連結会計年度末比14億３千３百万円減少の31億４千万円となりました。

また、純資産の部は前連結会計年度末比29億３千８百万円増加の222億８千５百万円となりました。

この結果、自己資本比率は35.7％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月15日に公表いたしました平成26年３月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成26年２月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,930	2,519
受取手形及び売掛金	37,247	39,683
商品	5,079	5,060
その他	842	773
貸倒引当金	△334	△265
流動資産合計	44,764	47,772
固定資産		
有形固定資産	570	638
無形固定資産	417	446
投資その他の資産		
投資有価証券	10,080	11,683
その他	1,993	1,939
貸倒引当金	△562	△548
投資その他の資産合計	11,511	13,074
固定資産合計	12,499	14,158
資産合計	57,264	61,931
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,234	28,912
短期借入金	4,920	4,596
1年内返済予定の長期借入金	―	1,800
未払法人税等	408	402
賞与引当金	84	161
その他	694	632
流動負債合計	33,342	36,505
固定負債		
長期借入金	2,300	500
退職給付引当金	275	220
役員退職慰労引当金	53	75
その他	1,945	2,344
固定負債合計	4,574	3,140
負債合計	37,917	39,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,024	4,024
資本剰余金	2,761	2,761
利益剰余金	11,480	13,067
自己株式	△3	△3
株主資本合計	18,262	19,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,109	1,861
繰延ヘッジ損益	10	20
為替換算調整勘定	△178	389
その他の包括利益累計額合計	940	2,271
少数株主持分	143	164
純資産合計	19,347	22,285
負債純資産合計	57,264	61,931

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	98,617	101,839
売上原価	91,652	94,343
売上総利益	6,964	7,496
販売費及び一般管理費	5,192	5,381
営業利益	1,772	2,114
営業外収益		
持分法による投資利益	601	538
その他	188	191
営業外収益合計	790	729
営業外費用		
支払利息	68	62
その他	131	58
営業外費用合計	199	120
経常利益	2,362	2,723
特別利益		
投資有価証券売却益	7	23
その他	1	4
特別利益合計	8	27
特別損失		
投資有価証券売却損	58	－
投資有価証券評価損	19	12
減損損失	－	9
その他	30	1
特別損失合計	108	24
税金等調整前四半期純利益	2,262	2,726
法人税、住民税及び事業税	512	740
法人税等調整額	197	129
法人税等合計	710	870
少数株主損益調整前四半期純利益	1,552	1,856
少数株主利益	13	19
四半期純利益	1,538	1,837

【四半期連結包括利益計算書】
【第３四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,552	1,856
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72	629
繰延ヘッジ損益	△1	10
為替換算調整勘定	6	465
持分法適用会社に対する持分相当額	75	228
その他の包括利益合計	8	1,333
四半期包括利益	1,560	3,189
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,546	3,168
少数株主に係る四半期包括利益	13	21

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。